

2022 AUTOBACS SUPER GT Round 4 FUJIMAKI GROUP FUJI GT 100Lap RACE

2022年8月7日(日)

決勝 レポート

99 Laps



場所:富士スピードウェイ (静岡県) 1周 4,563m 観客動員数:18,600人
天候:晴れ | コース:ドライ | 気温/路温 開始:26°C/33°C 終盤:27°C/33°C

運も味方につけ、最後まで攻め切り今季初優勝！

2022年 SUPER GT 第4戦の決勝が富士スピードウェイ(静岡県)で行われた。昨日より気温・路面温度共に上昇し、事前に想定したコンディションに近づいたことにより、理想的な戦略に絞りこみレースに挑んだ。

8月7日(日)

<決勝 99LAPS ※ / 14:00~>

今回は山内英輝がスタートを担当した。スタートから路面温度が高くタイヤも厳しい状況で、後続2台に先行を許すが、4番手をキープしたまま26周目に1回目のピットインを行い井口卓人に交代。井口は新しいタイヤで順位を落とすことなく安定した走行を続ける。トップを行く#65 AMGのマシントラブルもあり、2回目のピットイン時には3位で山内へバトンタッチ。山内も新しいタイヤで果敢に攻め、上位2台との差を每周縮めプレッシャーをかける。77周目



www.rdsport.net

にトップを走る#4 AMG がタイヤトラブルにより脱落し、結果、#1 1 GT-R とのトップ争いとなる。バトルの末、残り6周でトップに立ち、そのまま最後まで攻め続け、見事トップでチェッカーを受けた。なおGT500クラスの優勝は#37 KeePer TOM'S GR Supra が制した。
※フォーメーションラップが1周追加されたためレース周回数が1周減算され99周のレースとなった。



■澤田監督 コメント



レース展開は想定した戦略で進められ、両ドライバーも最後まで攻め切ることができました。運に見放されることなく、今持っている力を出し切れた結果だと思います。次戦からもっと厳しいレースになりますが、勢いは失わず挑んでまいります。

■井口 卓人 コメント



AMG2台の決勝のペースが速く、まさか表彰台の真ん中に立てるとは思っていませんでした。最後の山内選手の気迫あふれる走りが勝利を手繰り寄せたのだと思います。2カ月のインターバルの間にクルマのパフォーマンス向上とそれにマッチしたタイヤを見つけられていたので、僕のステントの時も自信を持って走れました。僕のステントで投入した新しいスペックのタイヤのパフォーマンスが高く、安定した速いタイムで走れることが分かったので、最後の山内選手のステントでもそのタイヤを使用しました。ドライバーもチームもノーミスで、新しいスペックのタイヤも機能してくれて、次のレースに向けて素晴らしいレースになったと思います。応援ありがとうございました。

■山内 英輝 コメント



今回この富士戦は、僕のGTレース100戦目を迎えるレースでした。クルマの状態、タイヤ選択など、チーム全員で用意したモノも、素晴らしいほどマッチングしていました。最高の状態で戦うことが出来たおかげで、最高の形で優勝出来たこと、チーム、ダンロップさんに感謝の気持ちで一杯です。ここからしっかりポイントを積み重ねて、連覇を取れるように頑張っていきたいと思います。引続き、ご声援よろしくお願い致します。

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/>、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2022/sgt/report/>もご覧ください

2022年8月7日
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net